



校長が考える学校経営の「一步先」を実現する



ビジョンを共有! みんなでつくる学校

AP訪問スタート!

学校がより主体的かつ組織的に教育活動の質の向上を図る学校風土を醸成していくことができるよう、管理職のビジョンと戦略を支援したいと考えています。

★ A P 訪問を通して目指す学校の姿★

① 学校組織としてのシステム構築

⇒自走する学校

(主体的かつ組織的にサイクルを回す学校)へ

② 校内研修とA P の連動

⇒目的の共有⇒方向性(ベクトル)がそろった実践

⇒実践交流 ⇒一人一人の学び、共有財産

⇒連続性のある授業研究

学校の教育力を高める校内研修

学校のビジョン、コアバリュー、パーパス、ミッション等について教職員と共有しながら、校内研修の充実に尽力しているところだと思えます。「第1回学校経営オンライン座談会(Bサークル)」では、学校経営計画やアクションプランと校内研修をどうリンクさせ、どうマネジメントしていくのか、実践事例の共有や意見交換を通じて、効果的な校内研修の在り方を考えてみました。

ベクトルを合わせて取り組むための校長のマネジメントの例を紹介します。

基盤

心理的安全性の高い職場をつくる
教職員の学び合う風土の醸成

ベクトルを合わせて取り組むための校長のマネジメント ~Bサークルより~

1 学校全体での共通理解の形成

- ① **ビジョンの言語化と発信** ★ぶれない方向性
- ② **共有の場のデザイン** ★意見を聴き合い伝え合う
⇒方法・場の工夫・外部人材・講師の活用
- ③ **小さな成功体験の積み重ね** ★リスペクトし合う教職員集団
- ④ **全教職員が役割を持てる仕組みづくり**

★全員が学校づくりの担い手である

2 学びが実践につながる設計

- ① **ビジョンと目的の明確化** ★教頭・教務・研究主任・事務職員等
⇒行動のゴールを具体化 との事前すり合わせが重要
- ② **実情に即したテーマの設定** ★情報収集・ニーズ・必然性
- ③ **具体的手立ての明確化** ★目的に沿った小さな実践を大切に
- ④ **成果の見える化と評価・振り返り** ★学びの言語化 視覚化 共有化

アクションプラン(A P)の作成・取組、学校経営等でお困りのことがありましたら、ご遠慮なくアドバイザー **金田まで** ご相談ください。連絡先: 津山教育事務所 義務教育支援課 学力向上班 TEL (0868) 24-8705